

SIPOND サポート契約者限定機能 (ver2.0.0以降)

2021年2月1日
SIPOND管理センター

サポートをご契約いただくと便利な以下の機能をご使用いただくことができます。

1. メッシュ設定の入力・出力機能 (PRO)

地盤高、排水路、盛土等のメッシュの設定をシェープファイルに出力し、別のプロジェクトファイルに流用することができます。

対象のパラメーター一覧

・地盤高 ・地目 ・建物占有率 ・盛土 ・排水路 ・初期水深 ・水深固定 ・畦畔

- ★解析範囲を変更すると初期化されるパラメータをシェープファイルに出力できます。
- ★設定に手間のかかる排水路や一度編集した地盤高を別プロジェクトに流用できます。
- ★出力したシェープファイルはバックアップや資料整理等にも役立ちます。

3. 下池の洪水吐と破堤点の個別設定機能 (STD・PRO)

下池の洪水吐と破堤点の位置を分けて設定することができます。



★連鎖決壊の下池は破堤点と洪水吐を同じ位置にしか設定できませんが、位置を分けて設定できるようになります。

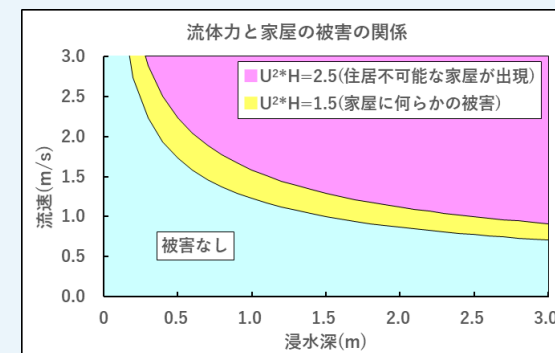
5. 数値標高モデルのファイル名一覧の出力機能 (STD・PRO)

基盤地図情報「数値標高モデル」の読込時に、選択されたファイルのファイル名一覧をCSVファイルに出力することができます。

★資料や報告書の作成に役立ちます。

2. 家屋被害の算出機能 (STD・PRO)

「ため池ハザードマップ作成の手引き」(農林水産省 農村振興局 防災課 平成25年5月)のP.18に掲載されている家屋被害を算出することができます。



4. 解析パラメーター一覧の出力機能 (STD・PRO)

解析パラメータの設定内容をCSVファイルに出力することができます。

対象のパラメーター一覧 (一部抜粋)

- ・平面直角座標系番号 ・解析時間 ・解析範囲 ・メッシュサイズ ・ため池諸元
- ・下池諸元 ・上池諸元 ・破堤点の位置と流出方向 ・最大流出量の計算方法
- ・粗度係数 ・流量係数 ・下池湖面 ・洪水到達時間の基準値 ・浸水時間の基準値

★入力値の確認や資料の作成に役立ちます。

SIPONDをご契約中のお客様は以下をご確認ください。

- サポート契約を更新いただくと、SIPOND管理センターからUSB dongleのサポート情報を更新するアップデートファイルをメールにてお送りいたします。
- アップデートファイルを実行していない場合は、サポート期間中であっても「サポート契約が満了しました」のメッセージが表示され、サポート契約者限定機能が使用できません。
- アップデートファイルを実行するとメッセージは非表示となり、サポート契約者限定機能が使用できるようになります。

サポート契約をご希望の方はSIPOND管理センターまでご連絡ください。

TEL 088-635-7642 E-mail sipond@flood-soft.jp